

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	計画名	滋賀県における流域一体となつた総合的な浸水対策の推進(防災・安全)	事業主体	滋賀県
			施工箇所	大津市 他
(意見)				
<p>○事業の進捗状況について</p> <p>河川改修事業について、本計画において、合計 714m の区間で整備が完了見込みであることを確認した。</p> <p>情報基盤について、計画期間内に、新たに 14 箇所、累計 15 箇所で整備が完了したことを確認した。</p> <p>水害に強い地域づくり事業について、計画期間内に、新たに 48 地区、累計 50 地区に着手見込みであることを確認した。</p>				
<p>○事業効果の発現状況について</p> <p>藤ノ木川では、天井川区間のうち約 100m の切り下げを完了する見込みであり、大津市街地内の多くの住宅地等が隣接する地区の治水安全度の向上に寄与している。</p> <p>北川では、天井川区間のうち約 140m の切り下げを完了する見込みであり、草津市街地内の多くの住宅地や幹線道路等が隣接する地区の治水安全度の向上に寄与している。</p> <p>情報基盤事業については、主要な河川の水位観測局 14 箇所において、落雷や洪水流等による損傷に備えた設備の二重化等が完了し、避難情報等の提供機能の向上に寄与している。</p> <p>水害に強い地域づくりについて、取り組みを実施した重点地区においては、2007 年に実施したアンケート結果と比較し、自主防災組織等を設置している自治会が 67% から 86% に増加し、洪水ハザードマップの周知率についても 50% から 93% に増加した。</p>				
<p>○評価指標の目標値の実現状況</p> <p>整備目標規模による河川整備延長について、最終目標値 1,218m に対し、714m の整備完了見込みとなっており、最終目標値を未達成であることを確認した。</p> <p>水防基準局における設備の二重化等については、最終目標値 15 箇所に対して、15 箇所完了し、最終目標値を達成していることを確認した。</p> <p>水害リスクの高い地区で「水害に強い地域づくり」の取り組みについては、最終目標値 50 地区に対して、50 地区の着手見込みであり、最終目標値を達成見込みであることを確認した。</p>				